



## 第 5 章

# 計画の推進と進行管理

## 1 計画の推進体制と市民との協働

本計画では、「市民」「市」「関係者、各種団体」が、それぞれの連携の強化を図りながら、一体となって食育を推進していきます。

## 2 計画の進行管理と評価

計画を着実に推進していくためには、計画の進捗状況を常にチェックし、取り組み内容を修正するなど、柔軟に対応していくことが求められます。庁内関係部局からなる「庁内食育推進部会」において、食育事業を総合的、継続的かつ横断的に行うため、基本目標ごとに掲げている施策に対する関係事業の進捗状況を年度毎に確認します。

さらに、公募市民や有識者による「日野市食育推進会議」において、計画の総合評価を行います。

Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善）の4段階を繰り返すPDCAサイクルに基づき、年1回、取り組みの実施状況について評価、検証を行い、取り組みを見直しながら計画を推進してまいります。

また、中間年度と最終年度にはアンケート調査を実施し、本計画に定める数値目標の達成状況の中間評価及び最終評価を行い、次期計画策定へとつなげていきます。



【 日野市の食育の推進体制 】

